

ウイルスがもたらす

### 第3の感染症は嫌悪・偏見・差別です

不安や恐れは人間の生き延びようとする本能を刺激します。そしてウイルス感染に関わる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。



特定の人・地域・職業などに対して「危険」「ばい菌」といったレッテルを貼る心理によって差別や偏見は起こります。

第3の感染症を防ぐために  
○不安を煽ることは病気に  
対する偏見や差別を強め  
ます

「確かな情報」を広めま  
しょう

・差別的な言動に同調しな  
いようにしましょう

○みなさんそれぞれの場所  
で感染を拡大しないよう  
に頑張っています

・小さな子どもがいる家庭  
・高齢者  
・治療を受けている人とそ  
の家族

・自宅待機している人  
・医療従事者

・日常生活を送って社会を  
支えている人

この事態に対応している  
すべての方々にねぎらい、  
敬意を払います。

3つの感染症はどうつな  
がっているの

この感染症の怖さは、病  
気が不安を呼び、不安が差  
別を生み、差別が更なる病  
気の拡散につながることで  
みなさんも、ウイルスに関  
する悪い情報ばかりに目が  
向いていたり、なにかとウ  
イルスに結び付けて考えた  
りしていませんか。

「あの人が咳してる…コロナ  
なんじゃないか」

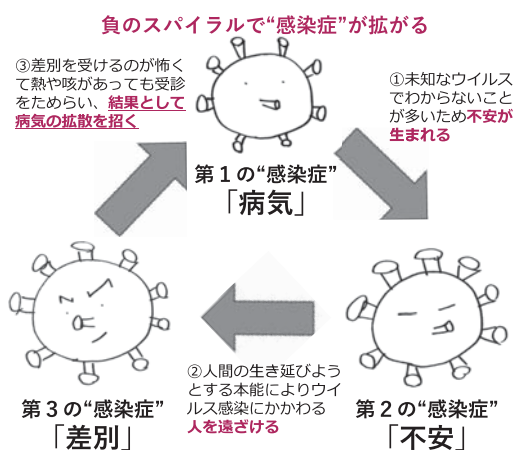
「あの地域はコロナが流行  
っているからあそこのもの  
を買うのはやめよう」

「熱があるけど怖いから黙  
つていよう」

このように思い、行動す  
ることから感染症は広がっ  
ていきます。

これらの感染症をふせぐ  
ために私たちはどのような  
工夫ができるでしょうか。

3つの「感染症」は  
どうつながっているの？



この「感染症」の怖さは、病気が不安を  
呼び、不安が差別を生み、差別が更なる  
病気の拡散につながることで  
す。

3つの感染症を乗り越えて  
いくために  
新型コロナウイルスは3  
つの感染症という顔を持っ  
て私たちの生活に影響を及  
ぼしています。

このウイルスとの戦いは、  
まだ長期戦になるかもしれ  
ません。

それぞれの立場でできる  
ことを行い、みんながひと  
つになつて負のスパイラル  
を断ち切りましょう。

この記事は日本赤十字社の資料を参考に作  
成したものです。  
資料は日本赤十字社のホームページで見  
ることができますのでご覧ください。

◀日本赤十字社ホームページ

